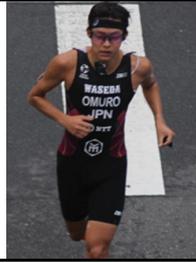


就職支援希望アスリート「エントリーシート」

ふりがな	おおむろ あむ	性別	生年月日・年齢	
氏名	大室 杏夢		2004年12月23日	
競技名／種別・種目	トライアスロン		21 歳	
出身地	埼玉県鶴ヶ島市			
現住所	埼玉県鶴ヶ島市			
所属先	早稲田大学			
練習場所	鶴ヶ島市、日高市			

【選手プロフィール】

■学歴・職歴

年	月	学歴・職歴
2023	3	城西大学附属城西高等学校 卒業
2023	4	早稲田大学スポーツ科学部・スポーツ科学科 入学
2027	3	早稲田大学スポーツ科学部・スポーツ科学科 卒業見込み



■免許・資格

普通自動車第一種運転免許(AT限定)

■国際大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	6	Asia Triathlon U23 and Junior Championships Gamagori Junior Men	2位
2023	7	2023 World Triathlon Sprint and Relay Championships Hamburg Junior Men	出場
2024	5	2024 Asia Triathlon Cup Subic Bay	3位
2024	11	2024 Asia Triathlon Junior, U23 and Mixed Relay Championships Jubail U23 Men	4位

■国内大会の主な戦績

年	月	大会名	戦績
2023	7	第25回日本U19トライアスロン選手権(2023/長良川)	優勝
2024	7	第3回日本U23スプリントトライアスロン選手権(2024/長良川)	2位
2024	10	日本学生トライアスロン選手権観音寺大会(2024)	2位
2025	6	日本スーパースプリントトライアスロン選手権(2025/蒲郡)	優勝

■自己PR(競技で培った能力や経験を通じて企業に貢献できる内容など)

私の強みは、短期的な結果にとらわれず、長期的な目標から逆算して成長を積み上げられる点にあります。現在はまだ身体が完成しきっていませんが、2032年ブリスベンオリンピックを明確な目標に据え、段階的に最高の状態をつくり上げる計画を描いています。中高生時代に鍛えた陸上と水泳のスピードは世界でも通用するレベルであり、この強みを活かしつつ、オリンピックディスタンスに必要な距離耐性やフィジカルトレーニングを重ねることで、目標への道筋は明確だと考えています。

高校2年生から大学1年生までは世界大会の日本代表として戦いましたが、その後代表から外れる経験をしました。この挫折を機に、目先の成績ではなく「2032年に最高の結果を出すために今何を積み上げるか」を考えるようになり、自分を冷静に分析しながら課題を一つずつ克服してきました。

また、高校時代には陸上部の副部長としてチームをまとめ、選手一人ひとりと向き合いながら指導を行い、全国高校駅伝初出場を実現するチームづくりに貢献しました。競技を続ける原動力は、支えてくれる人への恩返しであり、自分の結果によって周囲に喜びや幸福感を届けられることに価値を感じています。

入社後は、さまざまな人と関わりながら現場で学び、最後までやり遂げる力を活かして、どのような業務にも全力で取り組み、組織の成果向上に貢献します。将来、競技を引退した後は、まず仕事に全力で専念し、社会人としてのキャリアを着実に高めていきたいと考えています。そのうえで、これまで競技で培ってきた経験を活かし、チームの立ち上げや次世代育成など、トライアスロン界の発展にも貢献していきたいと考えています。

【採用検討企業への情報】

就職希望条件

①職種・仕事内容	人とかかわる営業などの仕事に興味がありますが、どのような職種でも精一杯取り組ませていただきます。
②勤務地	関東
③勤務日数・時間帯	週2～3日の半日勤務を希望します。大会や海外遠征の際にはご配慮いただけますと幸いです。